

令和3年度 長野県公立高等学校入学者選抜実施内容

- (表の見方)
- 「募集」欄は令和2年度(2020年度)入学者選抜の募集学級数です。令和3年度入学者選抜の募集学級数は11月に発表する予定です。
 - 前期選抜の募集率%の数字は募集人員の上限を表しています。
 - 第2志望欄の○印がついている学科間においては相互に第2志望を認めます。(学校により第3志望まで認める場合があります。)
 - 傾斜配点欄は実施する教科および倍率です。
 - 再募集欄は前期選抜及び後期選抜において募集定員に満たなかった場合の実施予定内容です。
 - } はくくり募集をする学科です。
 - 空欄になっている箇所については実施しません。
 - 後期選抜ではすべての公立高等学校が学力検査を実施します(ただし、通信制課程は除きます)。
 - 小論文Aは与えられたテーマに関して一つの論文として答える形式、小論文Bは与えられたテーマに関して論理的に構成されたいくつかの設問に答える形式です。

1. 長野県長野高等学校(全日制課程)

番号	高校名	学科	募集	前期選抜(自己推薦型選抜)					後期選抜(一般選抜)						
				募集率%	募集の観点	志願理由書(自己PR文)	面接	作文(小論文)	実技検査	志願理由書(自己PR文)	面接	作文	実技検査	傾斜配点	第2志望
14	長野	普通	7												

2. 長野県長野高等学校(定時制課程)

番号	高校名	学科	募集	前期選抜(自己推薦型選抜)					後期選抜(一般選抜)				再募集				
				募集率%	募集の観点	志願理由書(自己PR文)	面接	作文(小論文)	志願理由書(自己PR文)	面接	作文(小論文)	第2志望	志願理由書(自己PR文)	面接	作文(小論文)		
14	長野	普通	1	50	規範意識が身についており、本校の指導方針・目標を理解し、その方針に従い次の各項目について努力することができる者。 ①高い学習意欲を持ち、毎日の授業を大切に、自ら進んで課題に取り組むことができる。 ②進路について明確な目標を持ち、その実現のために努力できる。 ③あいさつや時間の厳守など、学校生活上の基本的ルールが守れる。 ④学校や職場において良好な人間関係を築き、社会性を身につけるよう努力できる。	本校への志望動機や将来の抱負等について記入する。	<個人面接15分程度> 志願理由書に記入した内容等について	《作文》 当日与えられたテーマに関して、400字程度で自分の考えを書く。時間は40分である。	本校への志望動機や将来の抱負等について記入する。	<個人面接15分程度> 志願理由書に記入した内容等について					○	○	○

(表の見方) 再募集の志願理由書から作文(小論文)欄については、前期または後期選抜において実施する内容と同じかそれに準ずる場合は○印がついています。

令和3年度 長野県公立高等学校入学者前期選抜における評価方法

- (表の見方)
- 「観点別」欄は同一学科内において「募集の観点」で示した区分や受検の型等により評価方法が異なる場合には分けて表しています。
 - 「調査書」から「実技検査」欄の「比重」の数値は、それぞれの資料が総合判定においてどの程度重視されるのか、その目安を百分率で表しています。評価点を示したのではなく、合計して合否を判定するわけではありません。また、複数の選抜資料の相関関係を見ながら総合的に判定する場合は、備考欄において解説しています。
 - 「調査書」から「実技検査」欄の「項目等」の内容は、それぞれの資料において重視する項目を表しています。
 - 「調査書」はすべての記載内容を判定資料としますが、特に重視する項目については「項目等」欄に表記しています。
 - 事前に提出された「志願理由書」の記載内容については、調査書及び面接の参考とします。
 - 「調査書」の学習成績における評定値を示す場合は目安として示しています。
- ※ 令和3年度入学者選抜において、前期選抜を実施しない学校・学科については掲載してありません。

2. 長野県長野高等学校(定時制課程)

番号	高校名	学科	観点別	評価方法	調査書	面接	作文(小論文)	実技検査	備考
14	長野	普通		比重	20	40	40	-	
				項目等		志望動機 学習の意欲 態度 理解力・表現力	入学後の抱負 本校への関心 等		